

THIRDWAVE製デスクトップパソコン共通

# 各部の名称と 接続方法

## 本編の構成

- ① 各部の名称と接続方法
- ② PC設置時によくあるお問い合わせ一覧
- ③ 電源を入れる・電源を切る
- ④ パソコンのカバーの開け方
- ⑤ パソコンの清掃について

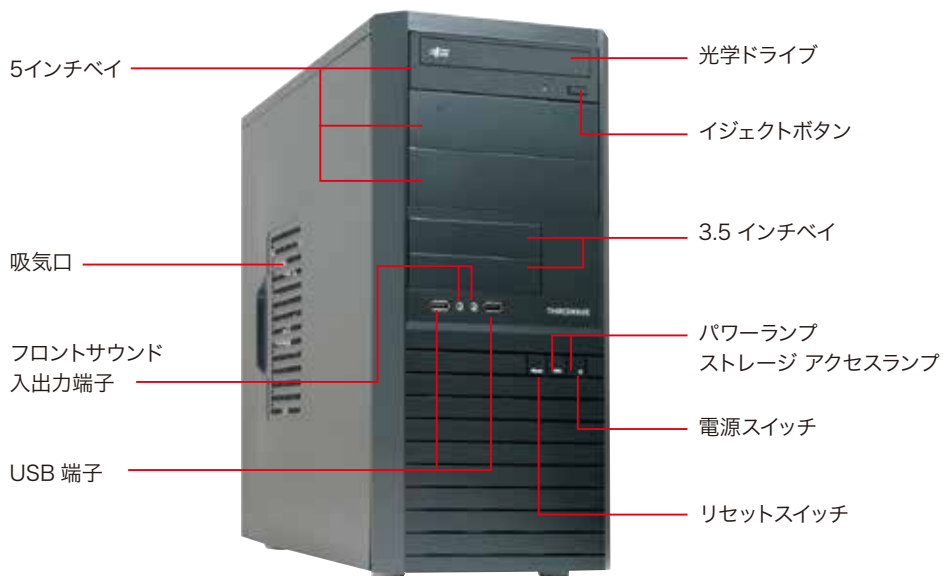


# 各部の名称と接続方法

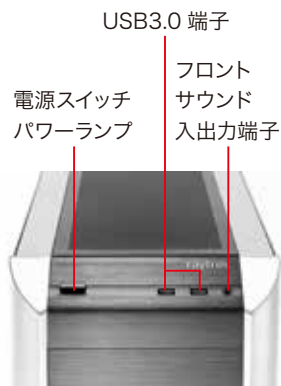
## SKミドルタワー/SKMミニタワーケース



## EA041ミドルタワー/EMO41ミニタワーケース



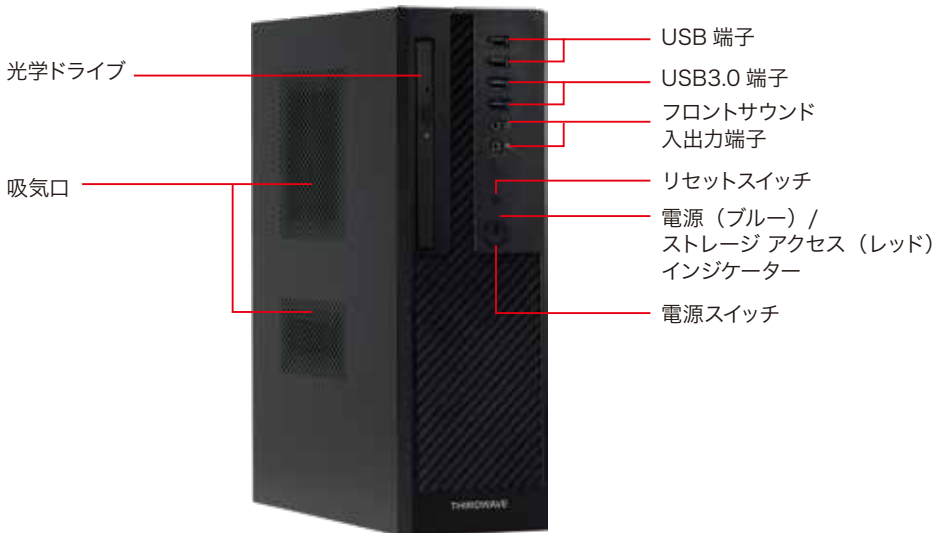
## 4Cケース



## CPS712ーケース



## CK722スリムケース



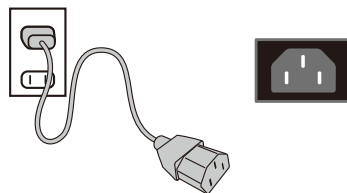
## 本体背面の名称・接続方法

各コネクタと端子の接続方法を説明します。

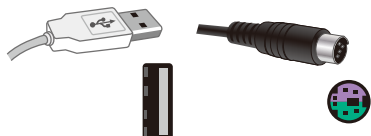
下記の順番で接続してください。

- 1 ディスプレイケーブルを接続する
- 2 キーボード・マウス（機器）を接続する
- 3 ネットワーク機器（モデム・ルーター）を接続する
- 4 スピーカーを接続する
- 5 電源ケーブルを接続する

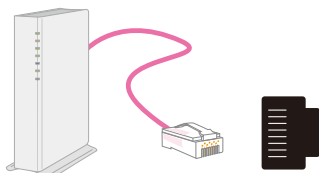
### 5 電源ケーブルを接続する



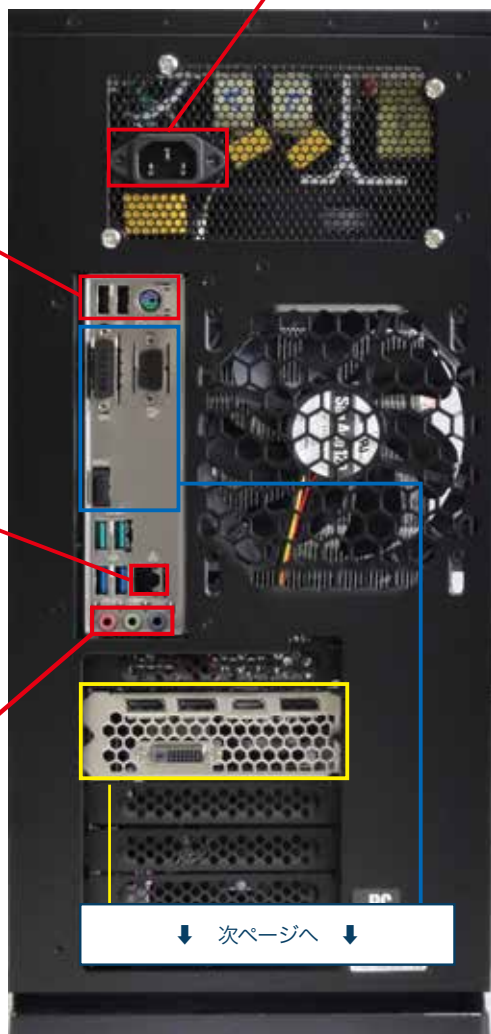
### 2 キーボード・マウス（機器）を接続する



### 3 ネットワーク機器（モデム・ルーター）を接続する



### 4 スピーカーを接続する



↓ 次ページへ ↓

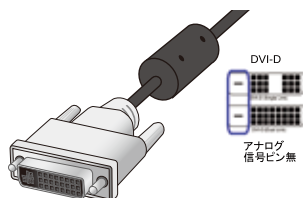
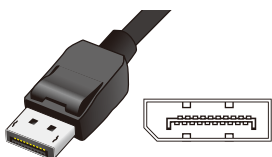
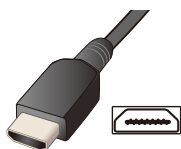
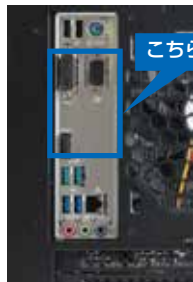
# 1 ディスプレイとパソコンを接続する

## ビデオカード搭載 パソコンは黄色エリアへ

使用しない端子にはキャップおよび「使用不可」ラベルを貼付しています



## ビデオカード非搭載 パソコンは青色エリアへ



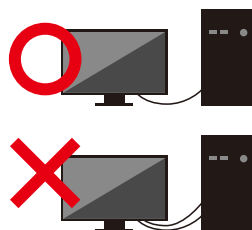
※コネクタには向きがありますので、注意して取り付けてください。  
コネクタに付いているネジを回して固定します。



**パソコンとディスプレイは  
一本のディスプレイケーブルで接続してください**

パソコンとディスプレイを接続する方法は複数ありますが同時には使用できません。パソコンとディスプレイ両方に適合する接続方式のディスプレイケーブルで接続してください。

複数のディスプレイケーブルでパソコンとディスプレイを接続された場合、ディスプレイが正常に表示されませんのでご注意ください。



# 1 ディスプレイとパソコンを接続する

ディスプレイとパソコンの接続方式はアナログ接続の【D-Sub15 ピン】やデジタル接続の【DVI】【HDMI】等があります。接続する際はデジタル接続を優先して使用しましょう。デジタル接続の方が最大解像度が大きく鮮明な画像で表示されます。

また、HDMI/DisplayPort接続の場合は同時に音声信号も出力され、HDMI/DisplayPortの音声入力に対応したスピーカー搭載ディスプレイを接続すれば、ディスプレイから音声が出力されます。

※使用できる接続方式は、本体の構成によって異なります。

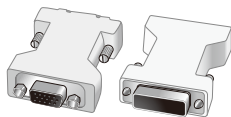
複数のディスプレイを使用する際に、接続できる端子が足りない場合があります。接続端子が足りない場合には、変換コネクタ/変換ケーブルを使用して接続することができます。

※変換コネクタは様々な種類があり、コネクタのオス・メスなどの違いもあります。必要な組み合わせをよく確認してご準備ください。

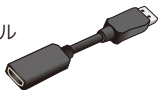
※パソコンによって接続できるディスプレイの数は決まっています。接続端子が複数台あっても同時に使用できる台数に制限のあるものがあります。接続できるディスプレイの台数をあらかじめ確認しましょう。

※DVI-D コネクタにD-Sub15 ピン変換ケーブルを接続することはできません。

DisplayPort オス—  
DVI-D (シングルリンク)  
メス変換ケーブル



DisplayPort—HDMI変換ケーブル

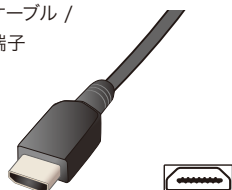


HDMI—DVI 変換ケーブル



## パソコンの主な接続方式

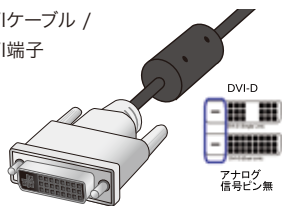
HDMIケーブル /  
HDMI端子



DisplayPortケーブル /  
DisplayPort端子



DVIケーブル /  
DVI端子

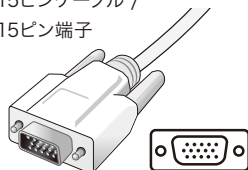


## その他の接続方式

Mini HDMIケーブル/  
Mini HDMI端子



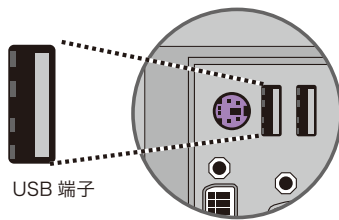
D-Sub15ピンケーブル /  
D-Sub15ピン端子



## 2 キーボード・マウス (USB機器) を接続する(I/Oパネルエリア)

パソコンを操作するためにキーボード・マウスを接続します。

USB ケーブルを  
USB 端子に接続する



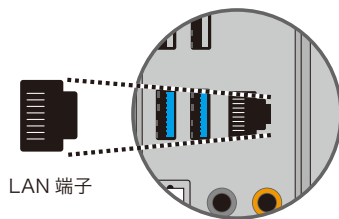
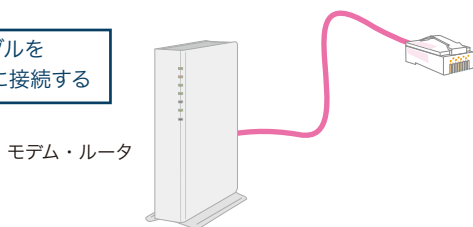
キーボード・マウスがPS/2変換に対応する場合は、USBからPS/2に変換するプラグを使用すると、こちらのPS/2コネクタでマウスまたはキーボードを使用することができます。



## 3 ネットワークへ接続する(I/Oパネルエリア)

インターネットに接続するためにネットワーク機器を接続します。

LAN ケーブルを  
LAN 端子に接続する



## 4 スピーカーを接続する(I/Oパネルエリア)

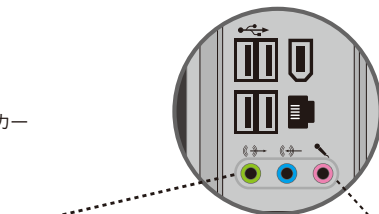
サウンド出力をするためにスピーカーを接続します。

スピーカーのケーブルを  
スピーカー端子へ接続する



※アンプ内蔵スピーカーを  
お使いください。

USBスピーカーをご利用  
になる場合はUSB端子  
へ接続してください。



- スピーカー端子 (黄緑色)
- LINE IN 端子 (水色)  
外部オーディオ機器を接続します。
- マイク端子 (ピンク色)  
マイクを接続します。



パソコン本体前面にもコネクタがある場合前面と背面のいずれか片方しか使用できません。音が出ない場合には、片方のみで接続してください。



## 5 電源ケーブルを接続する（電源エリア）

電源を供給するためにコンセントへ接続します。

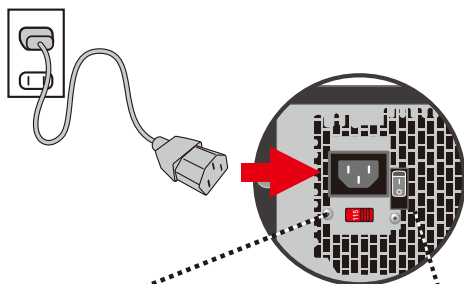
### 1 電圧切替スイッチが 115V 側になっていることを確認します

230V 側になっている場合はスライドさせ、必ず 115V 側に設定してください。

電源スイッチは、接続がすべて完了するまで OFF（「○」印がある側）にしておきます。接続がすべて完了したあとに ON（「|」印がある側）にしてください。

### 2 電源端子に電源ケーブルを接続する向きを合わせて取り付けてください

反対側のプラグは家庭用電源コンセントに接続します。



電源端子  
付属の電源ケーブルを接続します



主電源スイッチ  
○がOFF、|がONです



電圧切替スイッチ  
115Vに設定します

※主電源スイッチと電圧切替スイッチは搭載されている電源ユニットによっては無い場合があります。



### 製品に同梱されている電源ケーブルをご利用ください

同梱されている電源ケーブルは他の製品には使用しないでください。

タコ足配線は発熱・火災の原因となったり、電力の供給不足からパソコンの動作が不安定になる場合がありますので、家庭用電源コンセントから直接電源をお取りくださいますようお願いいたします。



セットアップや Windows 大型アップデートを行う際は、それらが失敗することを防ぐため、パーツの新規増設や周辺機器の接続を行わないでください。

特に、USB接続のカードリーダー/ライター、ハードディスク、SSD は接続しないでください。

## PC 設置時によくあるお問い合わせ一覧

THIRDWAVE・Diginnos・Prime パソコンの機器構成について



電源環境が原因でおこるパソコンの動作不具合と対処方法



ディスプレイから出ているケーブルとコネクタ形状が合わず、接続できない



ディスプレイ（モニター）に「Out of Range」などのエラーメッセージが表示される場合の対処方法



デスクトップパソコン開梱時にキーボードが見つからない時の確認事項



Windows 起動画面の後、サインイン画面やデスクトップが正常に表示しない場合の対処方法



パソコンでイヤホンを使用する時の注意事項について



デスクトップパソコンの電源を入れても画面が表示されない場合の対処方法



パソコンの音が出ない場合の対処方法



Windowsのプロダクトキーを入力しても再入力を求められた際の改善方法



USB 機器（デバイス）が使用できなくなった場合の対処方法



COAラベル（プロダクトキー）が添付されていないパソコンについて



テレビをパソコンのディスプレイ（モニター）として使用する方法について



サードウェーブ製 PC 用オプション無線 LAN（Wi-Fi）機器のアンテナ取り付け、およびドライバダウンロード

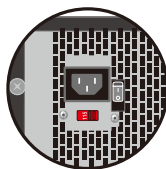


# 電源を入れる・電源を切る

## パソコンの電源の入れ方

- 1 ディスプレイやスピーカーなどの電源を入れます
- 2 パソコンの背面にある主電源スイッチをオン（|）にします
- 3 パソコンの電源スイッチを押して電源を入れます
- 4 起動すると画面にメーカーのロゴ画面が表示されインストールされてる OS が起動します

### 2 主電源スイッチ





### 3 電源スイッチ



初めて起動する際はOSのセットアップを行う必要があります。

## 電源の切り方 (シャットダウン方法)

- 1 [  ] をクリックして  
スタートメニューを開きます
- 2 [  ] をクリックして  
終了方法を表示します
- 3 [ シャットダウン ] をクリックして  
終了します



Windowsがフリーズして終了操作ができないときは  
タスクマネージャーでフリーズしているアプリを強制終了します

- 1 キーボードの [Ctrl] + [Shift] + [ESC] を同時に押し、  
[タスクマネージャー] を起動します

- 2 指定のアプリのタスクを終了します

動作の止まってしまったアプリなどを指定して、  
[タスクの終了] をクリックすると、そのアプリ  
を強制的に終了させることができます。

※ タスクマネージャーを起動できない場合は、  
電源が切れるまで電源スイッチを押し続けて  
パソコンを強制終了します。



# パソコンのカバーの開け方

## パソコン内部の作業をする場合



ケース背面や内部には、鋭利な箇所が点在します。作業を行う際は、怪我をしないよう、必ず防護用手袋を着用しましょう。

- 内部電子部品の破損を防ぐため、電源を切り電源ケーブルをコンセントから抜いて半日以上たってから作業を行ってください。
- ケースの角や内部の尖ったところ等ではがをしないよう、必ず防護用手袋を着用し、注意して作業を行ってください。
- 電源を切った直後はパソコン内部に高温になっているパーツがあるため、十分冷めてから作業を行ってください。
- 内部電子部品の破損を防ぐため、ケースなどの金属部分に手を触れて、静電気を逃がしてから作業を行ってください。
- 金属の接点部分には触れないようにしてください。皮脂等が付着することにより、接触不良の原因となります。
- 作業中は電子部品の破損しないよう、注意して作業を行ってください。どんなに小さな部品でも破損すると作動しません。
- 一度に複数の増設は行わず、一つずつ行ってください。



### パソコンの保証について

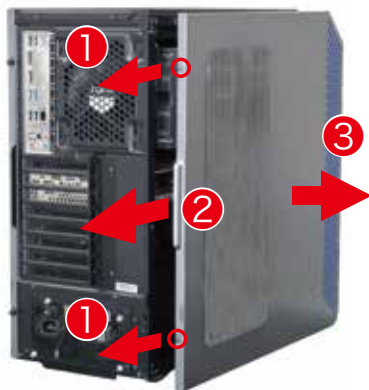
パソコンの保証は、通常・延長保証に関わらずご購入時の構成であることを原則としております。お客様側で内部構成の変更をされた状態では弊社保証適用対象外となります。検証修理をご利用の際には、ご購入時の構成に戻したうえでご依頼ください。



増設・交換作業中の手違いや過失でパーツやパソコン本体が故障してしまった場合は保証対象外となります。自分ではできないと感じたら、無理をせずにお買い上げいただいたドスパラ店舗、またはコールセンターまでご相談ください。

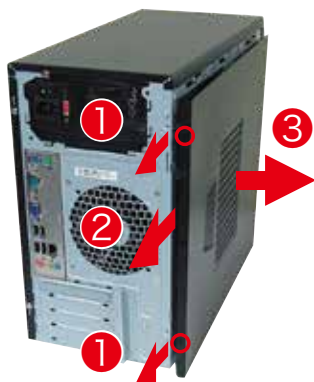
## SK / SKM ケースのカバーの開け方

- 1 パソコンを背面から見て、  
向かって右側にあるネジを 2 本外します
- 2 パソコンを背面から見て、  
向かって右側にあるパネルを背面側へ  
1~2cm スライドさせます
- 3 スライドさせたパネルを  
外側に外します



## EA041 / EM041 ケースのカバーの開け方

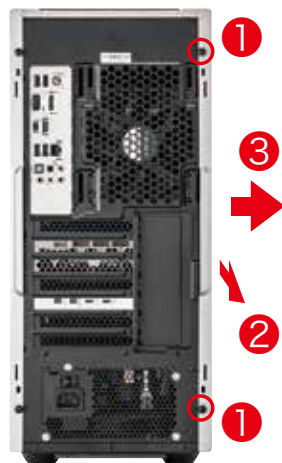
- 1 パソコンを背面から見て、  
向かって右側にあるネジを 2 本外します
- 2 パソコンを背面から見て、  
向かって右側にあるパネルを背面側へ  
1~2cm スライドさせます
- 3 スライドさせたパネルを  
外側に外します



## 4Cケースのサイドパネルの開け方

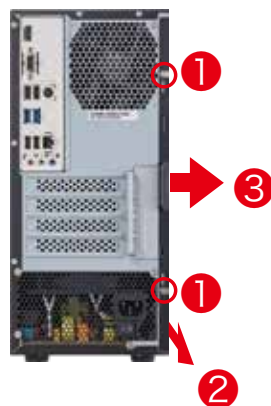
※左右両面のカバーを開ける作業もあります。  
開け方の手順は同じです。

- 1 パソコンの背面からパネルを外したい側のネジを2本外します
- 2 背面方向にパネルをスライドさせケースとの嵌合を外します
- 3 スライドさせたパネルを外側に外します



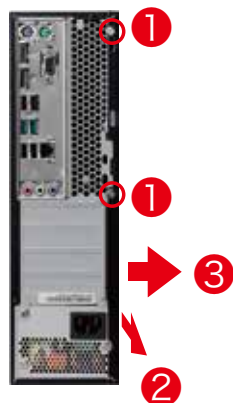
## CPS712ケースのサイドパネルの開け方

- 1 パソコンを背面から見て、向かって右側にあるネジを2本外します
- 2 パソコンを背面から見て、向かって右側にあるパネルを背面側へ1~2cm スライドさせます
- 3 スライドさせたパネルを外側に外します



## CK722ケースのサイドパネルの開け方

- 1 パソコンを背面から見て、  
向かって右側にあるネジを2本外します
- 2 パソコンを背面から見て、  
向かって右側にあるパネルを背面側へ  
1~2cm スライドさせます
- 3 スライドさせたパネルを  
外側に外します





# パソコンの清掃について

パソコンを使用していると、空気中のホコリがパソコン内部に侵入して、ファンや基板上に付着していきます。そのままの状態をご利用された場合、ヒートシンク（放熱板）のフィン（羽）の隙間にホコリがたまってエアフロー（空気の流れ）が邪魔されてしまい冷却を妨げたり、ファンにホコリが絡まることで、ひどい場合には熱で部品を破損してしまう場合もあります。また、ホコリと湿気の組合せは回路がショートする原因にもなりますので、定期的にはパソコンを清掃しましょう。

ご自身でパソコン内部を触った経験がない方はサードウェーブサポートセンターにて有償クリーニングを承ります。詳しくは下記のURL、サードウェーブサポートセンターまでご相談ください。

<http://www.dospara.co.jp/cln>



作業中のミスなどでパーツやパソコン本体が壊れてしまった場合は、保証期間内でもサポートを承れない場合があります。自分ではできないと感じたら、無理をせずにサードウェーブサポートセンターまでご相談ください。

## パソコン内部の作業をする場合

- 大切なデータなどは、作業開始前にバックアップをお取りください。
- パソコンを終了して、電源を切ってください。その後、接続されている周辺機器やケーブルを全て取り外してください。
- 内部の温度が下がるまで放置してください。（約15～30分）
- 体内に溜まった静電気で故障させないように、作業を行う前に金属（ドアノブなど）に触れてください。
- 前項「パソコンのカバーの開け方」を参照し、カバーを開けてください。
- 清掃の際にエアスプレーでホコリを吹き飛ばすと、周囲や空気が汚れます。マスクを付けて、換気の整った場所で実施しましょう。

## 外装の清掃

パソコンの外装の汚れは、中性洗剤を希釈した水を染み込ませた柔らかい布をよく絞り拭き取ってください。

キーボード、マウスの外装も同様に行ってください。カードリーダーのスロットは、ホコリがたまりますので、エアスプレーで吹き飛ばしてください。



エタノール、ベンジン、シンナーなどで拭かないでください。  
製品の変質や塗装が剥げる原因となります。



## 電源ケーブルの清掃

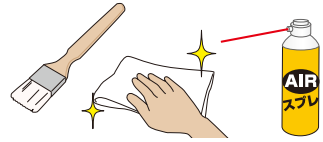
ホコリなどは定期的に取りってください。

電源プラグやコンセントにホコリがたまると、火災の原因となります。



## 吸気・排気口（メッシュ部分）の清掃

パソコンは前面や側面から吸気し、背面から排気します。  
そのため、吸気・排気口のメッシュ部分にホコリがたまります。  
乾いた柔らかい布で取り除いたり、エアスプレーで吹き飛ばして  
ください。毛先の柔らかい「はけ」などを使うのも効果的です。



## ケース内部の清掃

パソコン内部はファンから吸気を行うため、ホコリがたまります。  
たまっているホコリはエアスプレーで吹き飛ばして清掃します。  
特に下記の部分にホコリがたまりやすいので注意してください。



- ① CPUファン
- ② 電源
- ③ ケースファン
- ④ ビデオカードファン
- ⑤ メモリー・PCIスロット
- ⑥ フロントパネル側の吸気口

清掃の際にビデオカードの取り  
外しが必要な場合はFAQ「ビデオ  
カードの交換方法」をご参照  
ください。



ケーブルやパーツを外す前に、デジ  
タルカメラなどで撮影しておく、  
接続する時の参考になります。



作業時の  
注意事項

ホコリが多くなっている場合、吹き飛ばしたホコリがファンに絡まり動作を妨げる場合があります。  
絡まってしまった場合は綿棒や爪楊枝などで取り除いてください。

エアスプレーの清掃を行う場合、指などでファンを押さえて回転しない状態で清掃してください。  
ファンを空回りさせると、破損の原因となります。



作業後の  
注意事項

内部清掃を行うとケーブルやカードの接続が緩んでしまう場合がありますので、作業後はケーブルや  
ビデオカード、メモリーなどが緩んでいないか確認してください。また、電源を入れた際に起動しな  
い等の不具合が発生した場合は、内部の接続を再確認してください。確認しても改善されない場合は、  
サードウェーブサポートセンターまでご相談ください。